



開発総面積 25,000 m²の食を通じた地方創再生プロジェクト「Frogs FARM」内

**兵庫県淡路市「旧尾崎小学校施設用地等利活用事業」
最優秀候補者選定に伴う廃校施設のリノベーション開発のお知らせ**

株式会社バルニバービ(本社:大阪市西区、代表取締役社長 佐藤裕久)は、兵庫県淡路市が実施する「旧尾崎小学校施設用地等利活用事業」の公募型プロポーザルにおいて最優秀候補者に選定され、新規出店が決定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

当社がこのたび出店する旧尾崎小学校施設用地は、小学校の校舎と地域住民の生涯学習の場として活用されていた公民館で構成された約 6,800 m²のエリアで、淡路島内における小学校の統廃合により民間活力により利活用が望まれている遊休施設です。このような中、「旧尾崎小学校施設用地等利活用事業」の公募型プロポーザルにおいて、当社の提案内容とすでに実現している淡路島西海岸のレストラン、宿泊施設の実績が総合的に評価され、最優秀候補者の選定を受け新規出店が決定いたしました。



本プロジェクトは、淡路島の魅力を「広く発信すること」「島内外で融合させること」「伝統を守ること」をテーマに、淡路島の活性化と未来を切り拓く拠点となる食とアートの複合施設として様々なコンテンツを創出してまいります。

飲食店においては、淡路島の特産品の魅力を向上させるメニューを提供するカフェレストランの運営の他、商品開発を行うテストキッチンとしての活用、さらに料理教室や内外を繋いだWEBセミナー等を開催する場として、広く「食」を発信してまいります。また、昨今のワーケーションの普及に伴い、クリエイター、シェフ、料理人など滞在する方々や生産者、地元の方など広く利用できるコワーキングスペースを設置し、交流の場を設けるなどの他、災害時での避難所としても開放する予定です。地域コミュニティの中心であった学校という場において、近隣住民の皆さんや地元生産者と共に、「雇用の創出、定住人口・交流人口の増加、地元交流」を周辺環境と調和する施設構成と活用で実現してまいります。

【旧尾崎小学校企画】

- 施設名称: 尾崎アカデミア(仮称)
- 開業時期: 2021年11月上旬(予定)

施設コンセプトは、『開かれた学び場』。食に関わることはもちろん、アートや建築、また地域の方々と連携した農業など垣根のない広い分野を学べる場所を構想中です。

また“読んでほしい、読ませたい本の図書室。仲間からあなたへ”をテーマに、各界著名人の蔵書をはじめとした書籍を自由に閲覧できる図書室をつくります。当社の今後の淡路島での地方創再生プロジェクトの基地局的なオフィスも開設する予定です。

- <1階> 図書室
- <2階> 未定
- <3階> フリーアドレスで使用できるオフィス



【旧尾崎公民館】

- 施設名称: 尾崎ベース(仮称)
- 稼働時期: 2021年7月上旬(予定)

「Frogs FARM」はじめ、今後淡路島でのプロジェクトに参画するスタッフが安心安全、そして楽しんで暮らせるよう社員寮を建設中です。住まいとしての設えはもちろんのこと、屋外サウナや星空の綺麗な夜長を楽しめるテラス席などコミュニティスペースも設置予定です。

※記載しているフロアプランは現時点での構想となりますので、今後計画変更等もございます。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社 バルニバービ 広報: 福地(フクチ)

TEL: 03-5820-8280 / FAX: 03-5820-8281

Mail: press@garb.co.jp / URL: <http://www.balnibarbi.com/>